



【 学校行事を少しずつ元に戻していけるように 】

10月16日の体育会からもう半月が過ぎようとしています。各学年の通信でもそれぞれの表現に
取り組む姿や応援団の練習に取り組む姿が紹介されていたように、一人一人の子どもたちのが
んばる姿が随所に見られました。「信じよう 自分と仲間 一歩踏み出し 輝こう!」の運営
委員会スローガンで目指したように子どもたちは輝いていました。半日の運動会そして一昨年まで
よりも短い練習時間でしたが、各学年・各ブロックで工夫が見られました。保護者の皆様方の
応援も子どもたちの演技の大きな支えになったことだと思います。ありがとうございました。

11月に入り、まず6年生が4日～5日で修学旅行に行きます。昨年度は日帰りでの修学旅行でし
た。また今の6年生は宿泊訓練（自然教室）も中止となり、宿泊を伴う行事は初めてになりま
す。6年生は体育会后、しっかり取り組みを進めているようです。これから、社会見学や自然
教室、校区探検なども計画しています。感染症対策をしっかりと講じて体験での学びを実施して
いきたいと思っています。

【署名にご協力をお願い致します】

現在福岡県では小学校、中学校の教員が足りないのが実態です。出産や病気等で休んだ
先生の後が誰もいないという困った状況で、久留米市でも同様の事態です。1, 2年生は35人
学級（1学級の人数が36人になったら、18人の2クラスになる）です。あと4年するとどの学年
も35人学級になる予定です。また、教科担任制度も文科省は実現に向けて方向性を固めました
が、現実的に実施されるのはしばらく先だと思います。それは教員不足によるところが大きいから
です。毎年、この時期には定数要求とあって、小中学校の教員を少しでも増やしてほしいとい
うお願いを福岡県にしているために、諏訪中学校及び江南中学校ブロックで署名を集めていま
す。本校も4, 5, 6年生は35人以上のクラスばかりです。
一人の担任だけではなく、理科の専科や、算数の少人数等複数の教員で児童の教育に携われる
ようにしていきたいと願っています。保護者の皆さま方のご協力をよろしくお願い致します。

【子どもたちの考えや表現をじっくり受けとめる】

— おつりの計算 —

たろうくんが1000円もっておつかいにいきました。まず、パンやさんで250円のパンをかい、つぎにくだものやさんで120円のリンゴをかい、さいごにぶんぼうぐやさんで80円のけしごむをかいしました。おつりはいくらでしょう。このようなもんだいがあります。

- ① $250 + 120 + 80 = 450$ $1000 - 450 = 550$ (正解)
- ② $1000 - 250 - 120 - 80 = 550$ (正解)
- ③ $1000 - 250 = 750$ $750 - 120 = 630$ $630 - 80 = 550$ (正解)
- ④ $1000 - 250 = 750$ 150 - 120 = 30 100 - 80 = 20
- $500 + 30 + 20 = 550$ (?)

教室では①や②、③の式を立てて解いていくのが算数の授業では正解とされますが、④の解答は見たときに???と思うかもしれません。「どうして150や100が出てくるの?」とたずねると、この子は実際に町で買い物をする通りに考え、式を考えたものであることを話してくれました。実にまっとうなものです。このような式に立ちどまれる授業、先生であってほしいなと思います。そうすると算数も楽しく考えることができると思います。ご家庭でも子どもたちが考えたり、表現したりすることにゆっくり向かい合える時間がとれるといいですね。

【11月の行事】

2日(火) 授業参観・学級懇談会 6年修学旅行説明会

5年 宿泊訓練説明会

4日(木)～5日(金) 6年生修学旅行(長崎市内)

11日(木) 薬物乱用防止教育I

19日(金) 3年社会見学(青少年科学館・久留米消防署・右田果樹園)

22日(月) 4年SOSの出し方教室 2年はみがき指導

26日(金) 教育条件整備署名第1次締め切り日

29日(月)～30日(火) 5年集団宿泊訓練(佐賀県北山少年自然の家)